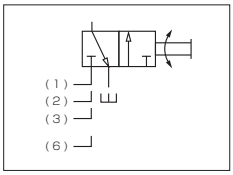
A S K 圧力計切換バルブ

SV

油圧装置の大幅コストダウンに

圧力計切換バルブは1個の圧力計で最大1～6ヶ所の回路圧力を測定できます。圧力計使用個数が1個で済むため、圧力計及びパネル取り付け穴加工などが大幅に削減され、油圧装置の大幅なコストダウンが可能です。

JIS油圧図記号



特長

- 圧力バランス形のロータリー式切換バルブのため、ハンドル矢印を回路番号に合わせるだけで、容易に回路圧力の測定が可能です。
- 圧力計には測定時のみ加圧されALL CLOSEにすれば、圧力計内残圧がドレンポートへ排出されて、圧力計は常時"0"位置を指示するため、圧力計の精度、耐久性が向上します。

型式説明

□－SV－318
1 2 3 4

1 適用流体
無記号：一般石油系作動油
F：りん酸エステル系作動油

2 機種
圧力計切換バルブ

3 ポート数
3：3ポート
6：6ポート

4 接続ねじ口径
18：Rc1/8
14：Rc1/4

仕　様

形式	接続ねじ口径	最高使用圧力	耐圧	測定ポート数	取付方法	質量
SV-318	Rc1/8	21MPa	38MPa	3ポート	パネル取付形	1400g
SV-314	Rc1/4					
SV-618	Rc1/8			6ポート		
SV-614	Rc1/4					

ドレンポートからの漏れ量（SV切換バルブ共通）

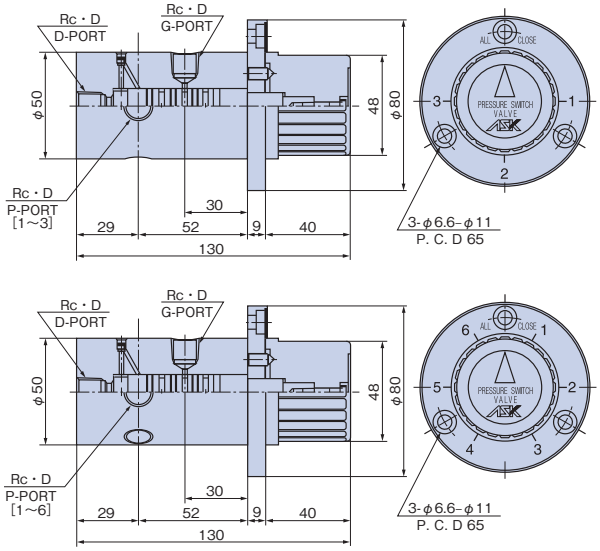
設定条件　作動油：ISO VG32
油温：45±5℃

7 MPa：20cm³/min以下
14MPa：30cm³/min以下
21MPa：40cm³/min以下

ドレンポートからの許容背圧力

許容圧力：1.5MPa以下

使用上の注意

- 切換バルブの各ポートに配管する場合は、対照的なポート位置に同圧力がかかるように接続してください。
- このバルブのシール構造は、スプール外径と本体内径がクリアランス10μ程度のメタルシール方式で構成されています。ゴミなどが付着すると、ハンドルが重くなったり、動かなくなることがありますので、作動油の汚れにご注意ください。
- 配管のフラッシングの際には、汚れたフラッシング油がバルブに流れないようにしてください。
- 定期的なハンドル切換操作を実施してください。
- ドレン配管は、一度バルブ本体より高い位置に上げてからドレンポートに配管してください。ハイドロロック現象が起きにくくなります。
- ドレンポートに内圧が保持されるとバルブハンドルが重くなり、廻らなくなります。ドレンポートは必ずドレン配管に接続し、許容背圧以下でご使用ください。

外形寸法図